

オーディオ実験室収載

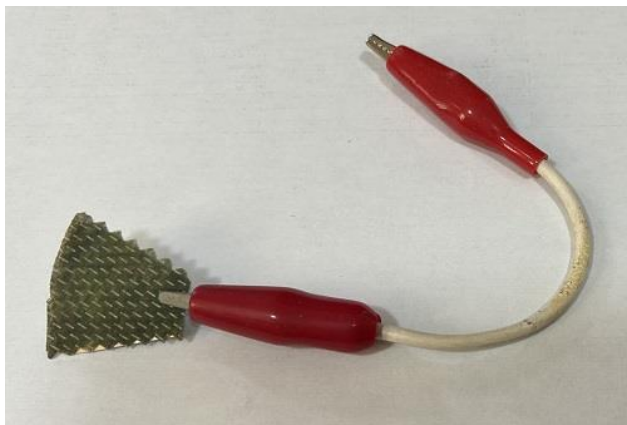
アンチスタティックの効果(12) (HP 収載)

1. 始めに

前報(11)に引き続き、本来の用途から離れ、仮想アースへの応用についてアンチスタティックの効果調べていきます。

2. アンチスタティックの試聴方法

CD アンチスタティックの仮想アースへの応用については、前報(11)で作成したものを使用します。



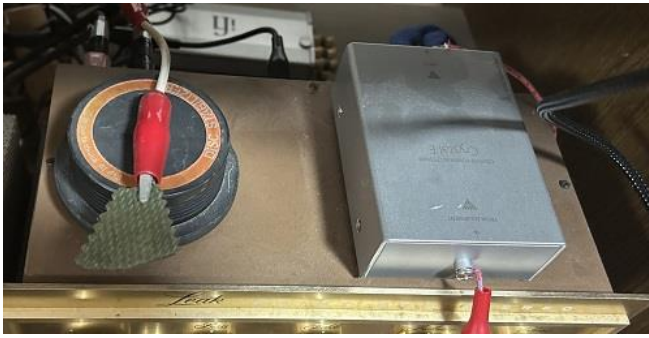
ステンレス板で補強して CD アンチスタティックを挟む。

さらにコンデンサーも追加する。

今回は、Leak Point1 のアースポイントにアースリバラメンテで接続した仮想アース Crystal E への付加効果を調べてみます。



さらに Crystal E を外して、CD アンチスタティック単独あるいは CD アンチスタティックとコンデンサーを直接 Leak Point1 のアースポートに直接接続してみます。



再生経路は、次のとおりです。

Garrad401→STAGE 1030→Leak Point1→TruPhase

音源はアナログ盤の次のものです。

ドイツグラモフォン 483 6926

バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ
ミルシュテイン (ヴァイオリン)

LONDON KIJC 9180/84

ワーグナー ワルキューレ
ショルティ指揮ウィーンフィル

ドイツグラモフォン 483 6926

バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ
ミルシュテイン (ヴァイオリン)

ドイツグラモフォン **MG 9537-51**

ベートーヴェン 選帝侯のソナタ
ゲザ・アンダ (ピアノ)

EMI SLC1331

ヘンデル メサイア
クレンペラー指揮フィルハーモニア

3, アンチスタティックの試聴結果

Garrad401 には、Magic Mat II を敷いておきます。

最初に Crystal E で聴いておき、ついで CD アンチスタティックを Crystal E に付加、さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを Crystal E に付加してみます。Crystal E だけでも、これまでの最上のレベルに達していますので、CD アンチスタティックやコンデンサーの追加の上乗せ効果があるかどうかは焦点です。無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータでは、CD アンチスタティックを Crystal E に付加しても変化はありません。さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを Crystal E に付加すると、わずかに音に深みがでてくる印象です。ワルキューレでは、CD アンチスタティックを Crystal E に付加しても変化はありま

せん。さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを **Crystal E** に付加すると、わずかに解像度が上がる程度の印象です。

選帝侯のソナタでは、CD アンチスタティックを **Crystal E** に付加しても変化はありません。さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを **Crystal E** に付加すると、わずかにピアノの打鍵のアタック感が向上する程度です。

ヘンデルのメサイア CD アンチスタティックを **Crystal E** に付加しても変化はありません。さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを **Crystal E** に付加すると、若干解像度が向上します。

以上のように CD アンチスタティックの仮想アースへの付加効果はなく、コンデンサーを加えても大きな効果は期待できず、既設の仮想アースの効果が支配的でした。

さらに、**Crystal E** を外して聴いておき、ついで CD アンチスタティックを **Leak Point 1** のアースポートに接続、さらに CD アンチスタティックとコンデンサーを **Leak Point 1** のアースポートに接続してみます。

Crystal E を外すと、かなり雑な音になります。それほど、**Leak Point 1** へのアースアクライザー経由の **Crystal E** 接続効果が大きかったということです。

無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータでは、CD アンチスタティックを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、一本調子であったヴァイオリンのニュアンスが採りやすくなり、CD アンチスタティックとコンデンサーを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、その効果が助長されます。

ワルキューレでは、CD アンチスタティックを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、解像度が今一つであったのが改善され、分離がよくなって歯切れが向上します。CD アンチスタティックとコンデンサーを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、その効果が助長され、迫力がでできます。

選帝侯のソナタでは、CD アンチスタティックを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、余分な響きが整理されて、ピアノのアタック感が明瞭になります。CD アンチスタティックとコンデンサーを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、さらにその効果が助長され、響きがさらに整理されます。

ヘンデルのメサイアは、CD アンチスタティックを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、**Crystal E** 接続を経験している以上、は満足できない状態から、かなり解像度が向上し、合唱の濁りがとれてきました。その効果は瞬時ではなく、時間の経過が必要な感じです。CD アンチスタティックとコンデンサーを **Leak Point 1** のアースポートに接続しますと、さらに効果を後押しし、**Crystal E** には及びませんが、かなりの程度の満足感が得られます。

なお、**Leak Point1** は 100V の AC 駆動で、外付け電源ユニットがあり、外付け電源ユニットの電源ケーブルのコンセント差し込みは 2 ピンです。

これまでの前報(10)と前報(11)を合わせて整理しますと、既設の仮想アースへの付加は明確な効果が得られにくいです。

一方、直接接続では、EMT981、PC、Leak Point1 では、PC では効果がなく、Leak Point1 でもっと効果ははっきりしていました。

EMT981 と Leak Point1 は 100V の AC 駆動で、筐体アース接続、これに対し、PC は 19V の DC 駆動で USB ポートのアース接続です。

従って、アース電位の大小によって効果は変わってくるようです。また、コロナ放電にもいろいろありますし、空気中には水分や極性分子、イオンもありますので、典型的な高電圧のコロナ放電でなくとも、電位を下げたり、安定化する効果があるのかもしれない。

4. まとめ

CD アンチスタティックやコンデンサーを Crystal E に追加した場合には、効果は期待できません。Crystal E を外して直接専用アースケーブルで CD アンチスタティックを接続すると、効果は Crystal E には及びませんが、かなりの程度の効果があり、コンデンサーを追加すると、その効果が助長されました。

以上